

皆さん新年明けましておめでとうございます。

令和3年の仕事始め式に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

始めに、山内清二議長、山本芳久副議長、並びに議員各位におかれましては、新年早々のお忙しい中にも拘わりませずご臨席をいただき職員に対しご激励を賜わりますこと誠に有り難く厚く御礼を申し上げます。

どうか本年も引き続きご指導を賜わりますようお願い申し上げます。

改めて職員の皆さん方にはそれぞれに新春の幕開けを新たな決意をもってお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

さて、このように申し上げながらも本年は、いつもと違った新年の幕開けとなりました。言うまでもなく新型コロナウイルスの世界的感染の拡大によって、社会を取り巻く生活環境がこれまでと大きく一変し、人々の暮らしに極めて困難を来たすことが憂慮される年明けとなったことです。

いつもなら、輝かしい新年を一つの節目として、ご家族や友人同士で新たな誓いや決意を述べ合い、神仏への祈りを捧げながら心機一転してスタートの機運を高めるはずのところ、これが出来にくい事態となっていることはとても残念でなりません

ご承知の通り、本年初頭の主な公式行事である成人式につきましては、見送らざるを得ないという結果になりました。大変心苦しい決断となりましたが、それぞれのご家庭において記念すべきひと時をお過ごしになられたものと拝察いたします。

一方、消防出初式につきましては、予定通り明日5日に挙行いたしますが、全体行事のうち特に室内の催しには細心の注意を払いながら緊張感をもって粛々と遂行してまいりたいと思います。

いずれにしまして、こうした閉塞感と緊張感の中にあって、相変わらず多くの市民の皆様が、常にうがい手洗い・マスクの着用などに心がけていただいたおかげで、幸い平戸市では感染者が今のところゼロであり続けています。

こうした状況に加えて、絶えず緊張感の中で市民の健康増進と感染拡大の防止に尽力してくださっている医療関係者の皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、今年は丑年であります。

牛からイメージされることは、おっとりとした草をはみ、のんびりとした姿が思い浮かびます

が、古来から人々の暮らしを助ける貴重な労働力として重宝され、人々の生活には欠かせない畜獣として永い歴史を刻んできました。その働く様子から「誠実さ」の象徴として位置づけられる丑年は、「耐える年」とか「これから発展する前触れ、芽が出る希望の年」とかともいわれています。今年一年を、まじめな牛の働きぶりに倣って、地道にコツコツと積み上げた成果が必ず訪れる重要な節目の一年にしたいものと思います。

社会全体を見渡しますと、政府主導の GOTO キャンペーン事業によって、観光関係産業は一時持ち直しの傾向がありましたが、同事業が一時停止になったことや、都市部における感染拡大によって農林水産市場への影響が色濃く反映し、取引価格が下落するなど、生産現場への深刻な打撃となっています。

感染拡大を何とかして抑え込まなければならないことは、最優先の課題として承知しております。だからと言って、私たちは、この国難とも言える厄災に恐れおののき、背を向けて逃げ回ることにはできません。時間は確実に経過し、日常の生活が現実存在し、新たな課題が目の前に迫りつつあるからです。

こうした中であって、本市では昨年に予定されていた様々な事業やイベントが延期され、今年こそその実現と達成に期待が膨らみますが、その中でも、特に平戸市が民間事業者とともに進めてきた城泊プロジェクトや愛知県を本社とする K T X 株式会社による新たな企業進出など、まさに大きな成果が開花する流れが出来上がっています。

また、昨年まで取り組んできた市内全ての小学校校区において「まちづくり協議会」が発足することにもなりました。こうした地域相互の支え合う仕組みづくりを基盤として、産業振興や交流人口をより一層活発化させ、都市部では味わうことのできないふるさとづくりに邁進してまいりたいと思います。

都市部においては、多くの人たちや事業者が、これまでにはなかった地方都市への拠点の移動を検討しているともお聞きしています。平戸を愛する仲間は、市内にとどまらず県外にその絆が大きく広がっている手ごたえを感じているのは私だけではないはずです。混沌とした世相の中であって私たちは、幸せな暮らしが実現できる地方都市、重厚な歴史に築かれた文化都市、多くの平戸ファンが集う交流都市としての「トップランナー平戸市」をともに築いてまいりましょう。

こうした思いを、年頭に当たって改めて職員の皆さんと共有し、心新たに一丸となって全力で取り組んでいただきたく、皆さんの活躍を大いに期待するものであります。

結びになりますが、本年が平戸市民の皆様にとって、素晴らしい年になりますことと、議長はじめ議員各位の益々のご健勝、併せて職員各位の更なるご奮闘を期待申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

終わります。